

生産性と安全性の向上をネットワークと優れたユーザビリティで実現



課題

- ・安全性と生産効率を落とさず、社内の安全システムを構築したい
- ・ライン変更時、全体の安全システムを見直す時間が無い

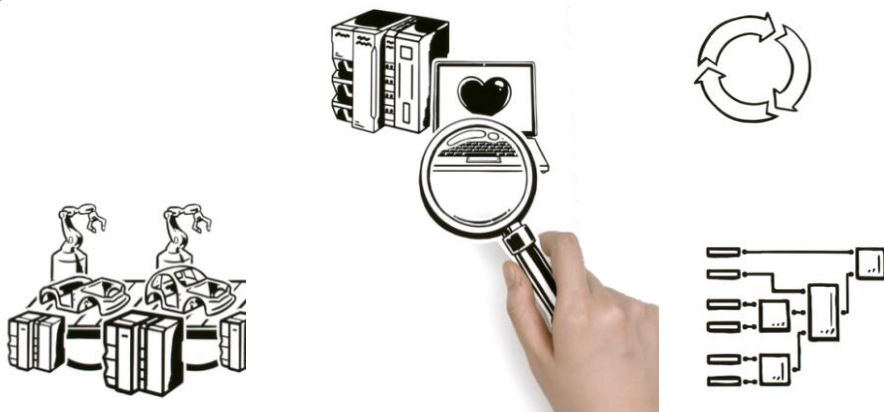
解決案 セーフティネットワークコントローラNX-SL5をご提案致します

セーフティネットワークコントローラとは
人と機械を監視して、危険な時、製造ラインや設備を停止させるシステムです。

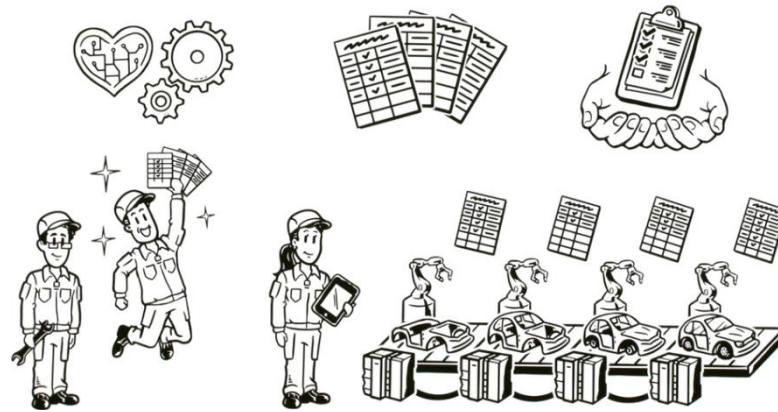
一般的なセーフティネットワークコントローラは製造ライン全体に対する安全システム設計が必要。

その為、製造ラインの一部変更へ柔軟な対応が困難です。

セーフティネットワークコントローラNX-SL5を使用すれば・・・



製造ラインの工程ごとに、安全システムを構築する事が出来ます。
それぞれの工程やロボットをイーサネット通信を使いケーブル1本で繋ぐ事が出来るから**製造ラインの立上げもスムーズ！**
更に安全システムを**見直す時**、ハードもソフトも**変更があった所だけ**の見直しで済み効率的です！



専用ツールで、**誰でも簡単に**安全回路が意図した通りに動作しているかの確認やサポート結果のレポートを出す事が出来ます。
製造ラインが予期しない停止をしても**NX-SL5が状況を記録している**ので早期原因解明に繋がり、**復旧までの時間短縮と再発の防止**により高い生産効率を保つ事が出来ます！

【効果】NX-SL5の効果

設計 生産設備の設計工数削減

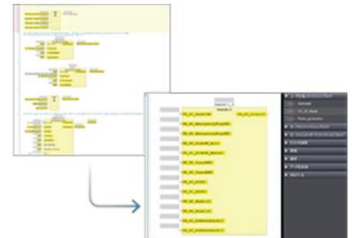
自動プログラミング

シンプルな装置の安全制御システムのプログラムは安全機器の入出力条件と停止条件を入力する事で自動的に生成できます。
※自動プログラミング機能によって生成されたプログラムは機能安全を保証するものではありません



ユーザ定義ファンクションブロック (FB)

作成したプログラムはユーザ定義FBへ一発変換が可能。個々のユーザ定義FBの入出力条件はヘルプファイルとしてプログラムと一緒に管理が可能。また、階層別セキュリティ設定によって不要なプログラム変更も防ぐことができます。



運用 生産設備の保守の工数削減

セーフティユニットリストア機能



従来のセーフティPLCのユニットの交換では**ツールを使って**プログラムや設定データを新しいユニットへ転送する必要がありました。
セーフティユニットリストア機能は**SDカード**を用いてプログラムや設定をセーフティCPUユニットに転送出来ます。

オートコンフィグレーション リスタート機能



以前の交換では、**ツールを使って**データを書き換える必要がありました。
NXシリーズ セーフティI/Oユニットでは**オートコンフィグレーションリスタート機能**によりセーフティI/Oユニットを交換するだけで、設定データの転送が完了します。

メモ리카セットによるリスタートで簡単交換



従来のセーフティI/Oターミナルの交換では新しいターミナルへ**設定データの転送**が必要でした。
GI-Sシリーズ セーフティI/Oターミナルでは交換前のターミナルの「**メモリーカード**」を**新しいターミナルに差し直す**だけで設定データを引き継ぐ事が出来ます。

OMRON



NX-SL5
特設動画サイト

CLICK

オムロンHPへの
移動となります